

令和6年度  
社会福祉事業従事者等研修事業報告



# 報告の内容

- 1 今年度の研修実施方法
- 2 令和6年度 研修実施結果一覧
- 3 課題別研修の実施状況
- 4 キャリアパス対応生涯研修課程の実施状況
- 5 受講者の反応（受講者アンケートより）
- 6 次年度の研修実施に向けて（課題と対応）

# 1 今年度の研修実施方法

- Zoom・オンデマンド配信（動画視聴）を活用した研修

→令和6年度の課題別研修は、「会場受講」「Zoom受講」を選択できるハイブリッド型研修や1ヶ月半の期間限定動画配信型研修を実施した。

→キャリアパス対応生涯研修課程は、前年度に引き続き「会場開催」と「Zoom開催」を日程を分けて開催した。

- 研修の内容に応じた実施方法の選択

→研修内容によって完全会場型・完全オンライン型・半日プログラムでの開催にするなど、選択の幅を広げて行った。

## 2 令和6年度 研修結果一覧

### 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

コース名	開催日	全体申込者数	内WINCシステム利用者数	受講者数(会場)	受講者数(Zoom)	受講者数(合計)	定員に対する受講者割合(%)	実施方式	備考
初任者 会場	8/7~8	45	29	40	-	40	133.3	会場集合	
初任者 Zoom	7/4~5	52	41	-	45	45	56.3	オンライン	
中堅職員 会場	8/22~23	45	33	42	-	42	140.0	会場集合	
中堅職員 Zoom	7/25~26	84	69	-	76	76	95.0	オンライン	

## 2 令和6年度 研修結果一覧

### 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

コース名	開催日	全体申込者数	内WINCシステム利用者数	受講者数(会場)	受講者数(Zoom)	受講者数(合計)	定員に対する受講者割合(%)	実施方式	備考
チームリーダー 会場	9/4~5	47	31	44	-	44	146.7	会場集合	
チームリーダー Zoom	9/19~20	52	34	-	50	50	62.5	オンライン	
管理職員 会場	9/12~13	35	24	32	-	32	106.6	会場集合	

## 2 令和6年度 研修結果一覧

### 課題別研修

コース名	開催日	全体申込者数	内WINCシステム利用者数	受講者数(会場)	受講者数(Zoom)	受講者数(合計)	定員に対する受講者割合(%)	実施方式	備考
失敗しない 福祉職員マナー研修	6/4	71	42	35	36	71	88.8	Zoom併用	
すぐに身に付く 介護職員記録研修	6/10	66	40	32	32	64	80.0	Zoom併用	
学んで実践 クレーム対応研修	6/20	91	61	29	59	88	97.8	Zoom併用	
知って助かる リスクマネジメント 研修	7/1~ 8/15	115	64	-	-	109	90.8	動画視聴	視聴人数： 約445人
職員間のよい人間関係 の築き方研修	7/8	70	45	-	65	65	55.7	オンライン	
福祉施設のための 広報・ブランディング 研修	7/18	42	28	18	21	39	48.8	Zoom併用	R6新規研修 経営協コラボ 研修

## 2 令和6年度 研修結果一覧

### 課題別研修

コース名	開催日	全体申込者数	内WINCシステム利用者数	受講者数(会場)	受講者数(Zoom)	受講者数(合計)	定員に対する受講者割合(%)	実施方式	備考
介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座①	7/31	89	58	48	35	83	92.2	Zoom併用	
介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座②	9/27	91	51	50	38	88	110.0	Zoom併用	
災害時に役立つ 介護技術研修	8/26	101	55	95	-	95	190.0	会場集合	
みんながいきいき 福祉の職場改善研修	10/2	69	46	35	31	66	82.5	Zoom併用	
心を整える セルフケア研修	10/11	88	54	-	85	85	85.0	オンライン	R6新規研修 午前・午後同一内容 半日研修で開催
虐待にならない スピーチロック回避 研修〈会場受講〉	10/18	66	31	61	-	61	122.0	会場集合	
虐待にならない スピーチロック回避 研修〈Zoom受講〉	10/25	87	45	-	76	76	108.6	オンライン	7

## 2 令和6年度 研修結果一覧

### 課題別研修

コース名	開催日	全体申込者数	内WINCシステム利用者数	受講者数(会場)	受講者数(Zoom)	受講者数(合計)	定員に対する受講者割合(%)	実施方式	備考
ワンチームでターミナルケア研修	11/13	62	43	21	36	57	71.3	Zoom併用	
ともに語り合って支えるナラティブ・アプローチ研修	11/22	54	40	51	-	51	102.0	会場集合	
元気な職場メンタルヘルス研修	11/27	47	30	19	26	45	56.3	Zoom併用	
自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修	12/5	77	47	32	40	72	90.0	Zoom併用	R6新規研修
合計		1,646	1,041	684	860	1,544	94.1		

- 今年度は、1,646名の申込があったうち、1,544名が受講された。⇒上記申込者数のうち、研修WINCシステムを利用されたのは1,041名(約67%)で、昨年度(約64%)よりもシステムからの申込が微増した。
- 会場受講者とZoom受講者の割合が昨年度と同様4:6であった。⇒コロナ禍以後も依然としてZoom受講ニーズが高いことが伺える。
- 総定員数(1,640名)に対する総受講者割合は94.1%であった。



### 3 課題別研修の実施状況

- 会場受講型とZoom受講型に分けて実施

→昨年度までは、会場とZoomの併用型で行っていたものを、会場とZoomに分けて別日で行ったり、会場のみ・Zoomのみの開催にするなど研修内容に応じたプログラムで柔軟に対応した。

災害時介護技術研修は  
体験・実技等演習が多いので  
会場のみで開催



スピーチロック回避研修は  
受講者が多数で指導が難しい  
ため会場受講とZoom受講に  
分けて開催



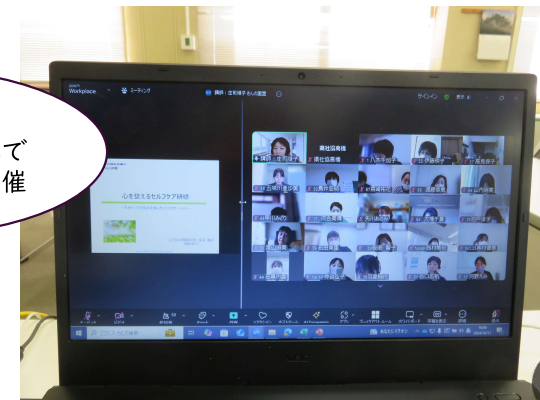
- 動画視聴研修や半日研修など柔軟に対応

→人的余裕がなく研修参加を見合わせていた事業所が参加し易い、期間限定の動画配信研修や半日開催のオンライン研修を企画するなど、より気軽に受講できるよう配慮した。



リスクマネジメント研修は  
一ヶ月半に何度でも何人でも  
繰り返し視聴できるよう開催

セルフケア研修は  
午前・午後同じ内容で  
2時間の短時間で開催



# 4 キャリアパス対応生涯研修課程の実施状況

## 会場開催の様子



昨年度より、従来の形のグループワークを実施。1グループ5~6人でワークを行う。

グループワーク発表時も集合して聞くなど、コロナ禍前の様子を取り戻した。

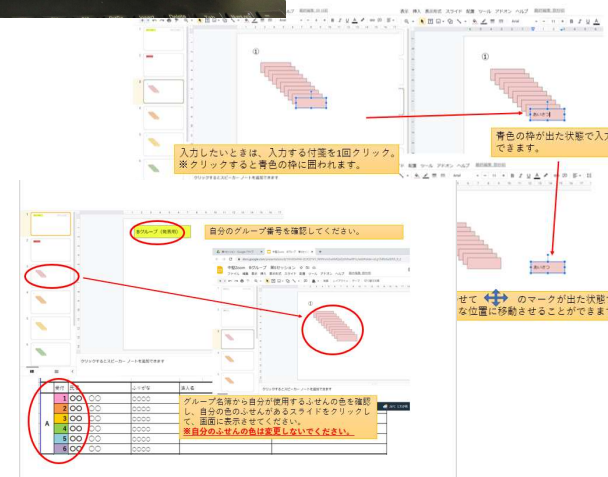


## Zoom開催の様子



Googleスライドを使用した演習では各グループの成果物を画面共有して発表。

受講決定の際に、上記Googleスライドのマニュアル配布と、事前操作テストの案内を送付。操作に不安がある受講者に対し、事前に質問に答える等対応した。



# 受講者交流サイト 「ラーにん広場」



令和6年度も、昨年好評であった「ともにんのお悩み相談コーナー」を第2弾として開催。各研修毎にひとつ相談事を紹介し、それらに対して受講者様からのアドバイスを募集しました。

受講者の皆さんからいただいたアドバイスを、ラーにん広場にてご紹介しています。

\*ポータルサイト内「受講者交流サイトラーにん広場」に掲載中！

## ともにんのお悩み相談コーナー 第2弾

今回のお悩みは…



夏・冬関係なく服を着込んでいる人がいます。本人は寒いと訴えられ、服への執着も強いです。どうすれば季節に合った服を着ていただけるでしょうか。汗などはいかないです。

無理にすすめてもいいのではないのでしょうか



↑ 発汗がなければ無理に季節感に合った服装を勧めないです。家族様や他職員と話し合い、どうしても着込むのがやめられない利用者さまには膝かけなど貸し出し、調整してもらうよう促しています。また、なぜ着込むのか(寒い以外)の理由がわかるように声かけします

↑ 着てもらいたい服を着てもらおう

↑ 体調に支障がなければ、好きな服を着ていただきますよう

↑ 特に体調に不具合がなければ、本人の意見を尊重しても良いのではないのでしょうか？ただ、出来る限り季節にあった服を着ていただけるよう、日々声かけを行っていく必要があると思います



原因を調べてみてはどうでしょう

↑ まず寒いと訴えられる原因を探すのが良いのでは？汗などかいていないとすれば何か原因があると思いますが…

↑ まわりの様子を一緒にみたり、同じように職員も格好をどう考えてみたりして、一度寄り添ってみる。寒いと思っている理由を聞いて対応をする。短期ではなく長期対応を考える

## ともにんのお悩み相談コーナー 第2弾

今回のお悩みは…



利用者さまが機嫌悪く怒って見える時の声かけの仕方が知りたいです。みなさんどう対応されてますか？



表情からまず口角を上げて優しく笑顔でどうされましたかと声を掛けています



声掛けする際の立ち位置は正面ではなく斜め前方から入っていただき、下手になって声掛けをしてください。



機嫌が悪くなっていて、ケアの必要がその時ではなくれば一度距離をとります。こっちも嫌な気持ちになってしまってお互いメリットがないので。時間を置いて再度声を掛けます



とにかく、話を聞き、気持ちを落ち着かせる



声をかけられる状態なら、どうして機嫌が悪いのか理由を聞きます。暴力行為等見られる場合はあえて距離を置き、転倒や他者トラブルにならないよう見守りを行います



まず「どうかされましたか」と声をかけ、怒って返すようでしたら遠くで見守りをして、時間が経ってから話したいと私は思います



話題や声色などを替えて、落ち着いて話すよう声掛けて怒りを鎮めようとするよりも、「〇〇さん、どうされました？」とまずは傾聴する。何が原因で機嫌が悪くなっているのか聞き取ることが必要だと思う。話さない場合は、見守ること必要かと思う。時間が経ち、落ち着いてからもう一度、話を聞く姿勢を示すこともよいと思う。にします



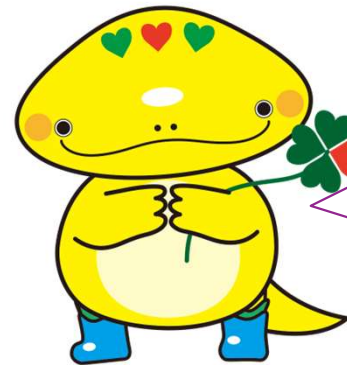
一度お茶やおやつを出して落ち着いていただきます。そのうえで何に怒っているのかを傾聴し、解決策を提案しています。もしそれでも機嫌が直らなければ散歩をしたり、テレビを見ていただいたり、気分転換になるようなことをしてもいいのではないかと思います



「どうされましたか？」とお聞きして利用者さまが怒って見える理由を親身になって聞いて「そうですよね」「お気持ち分かります」とご本人の気持ちを共感しつつ納得できる提案をし、対応しています。



「どうされましたか？」とお聞きして利用者さまが怒って見える理由を親身になって聞いて「そうですよね」「お気持ち分かります」とご本人の気持ちを共感しつつ納得できる提案をし、対応しています。



受講者様から  
たくさんのアドバイスを  
お寄せいただきました！



## 5 受講者の反応（良かった点）

\* 受講者アンケートの結果から

### <会場受講者>

- 体験はととてもためになりました。動画で見る事はあるが、自身でするにも正解がわからないため、今回体験できて良かったです。（災害）
- ととてもわかりやすい講義で、3人というグループワークも話がよく聞けてよかった。グループワークは生の声を聞くのがよい。リモートでは味わえない。（ナラティブ）

### <Zoom受講者>

- 聞くだけでなく、チャットを使ったり、グループでの話があったので良かったですと思います。（セルフケア）
- 今回の研修で初めてGoogleスライドを使用しました。研修当日まで不安でしたが、事前に資料を送っていただいたこと、詳しく説明いただいたことでスムーズに取り組むことができました。（初任・Z）

## 5 受講者の反応（次年度以降の課題となる点） ＊受講者アンケートの結果から

- 勤務時間内など、視聴できる時間が限られている中では、中断してもその部分から視聴再開できるような配信方法であるとよかった。（リスク）
- 動画の停止をすることはできますが、早送りや巻き戻しができないのが不便でした。（リスク）
- 時間の見通しをもちたいのですが、資料には時間配分はありますが、実際の時刻でも示してもらえると意識しやすいと思いました。（中堅・Z）

## 7 次年度の研修実施に向けて（課題と対応）

### ①オンデマンド配信（動画視聴）研修の見直し

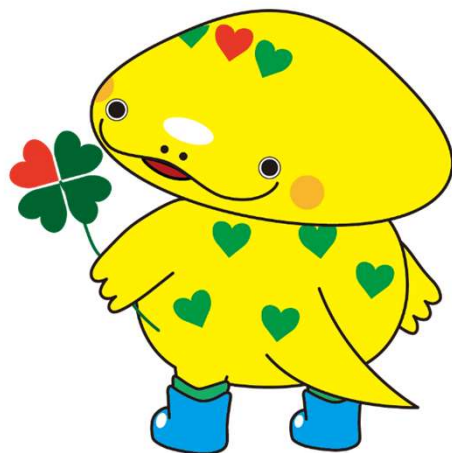
- 今回の研修では、動画視聴の使い勝手が良く無いという意見が多数あった（早送り、倍速再生機能など）ので、対応が可能な研修でオンデマンド配信研修を行う。

### ②研修の内容をより理解しやすい受講方法の提供

- 今年度からさまざまな受講方法を提供してきたが、次年度もハイブリット型・会場型・オンデマンド型など研修内容にもっとも合った受講方法を講師と検討していく。

### ③より快適なオンライン研修の実施

- Zoom受講をより快適に行えるよう、より丁寧なフォローを目指す。（ブレイクアウト実施中の案内・演習予定時間の表示など）



### 岐阜県福祉人材総合支援センター 事業案内

- ・ 無料職業紹介事業所 求人事業所・求職者マッチング支援
- ・ 福祉の職場体験事業
- ・ 福祉・介護の職場従事者向け各種研修
- ・ 介護福祉士等届出制度 届出者支援
- ・ 介護福祉士等修学資金貸付制度 など

□□□ お問い合わせ □□□  
社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会  
岐阜県福祉人材総合支援センター

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 福祉・農業会館  
TEL：058-278-1823（研修直通）

発行：令和7年4月1日